



2020 年分

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH
東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

年間取扱量195万トン！ 前年比4%減少

概要

2020年の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 1,958,505トン(対前年比 4.0%減)

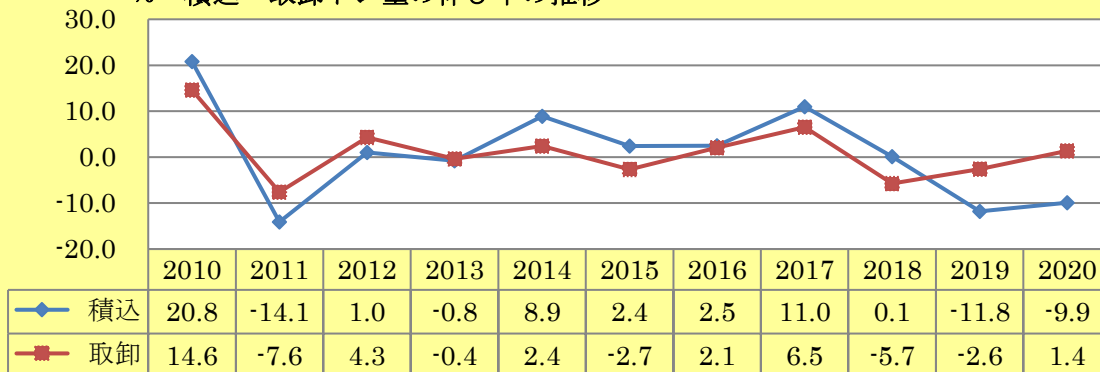
積込量 869,406トン(同 9.9%減)

取卸量 1,089,099トン(同 1.4%増)

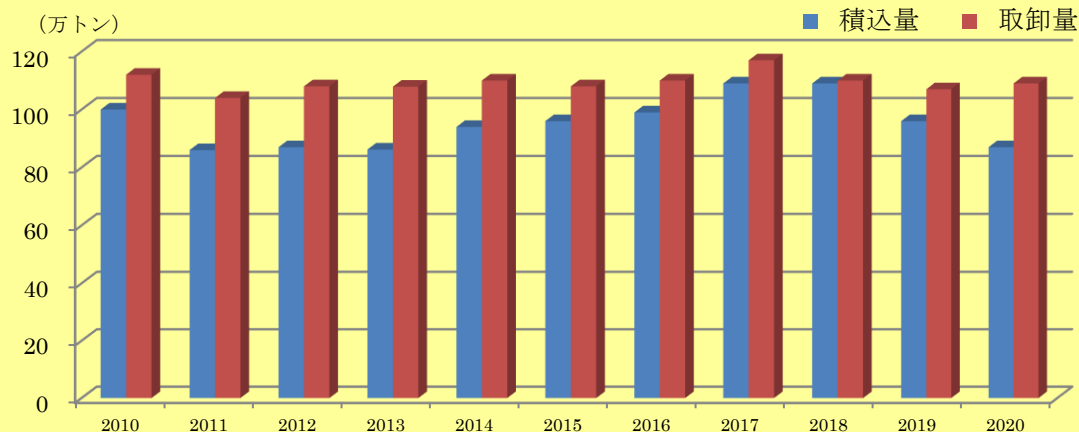
となり、総取扱量及び積込量は対前年比がマイナスとなった。

前年より総取扱量は8万1千トン、積込量は9万6千トンそれぞれ減少し、取卸量は1万4千トン増加した。総取扱量は7年ぶりに、200万トンに届かなかった。

% 積込・取卸トン量の伸び率の推移



(万トン)





地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 224,463トン(対前年比 **18.9%減**、シェア 39.0%)

その他地域通関 351,701トン(同 **5.5%増**、同 61.0%)

となり、成田地域通関分は3年連続で対前年比がマイナスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 636,859トン(対前年比 **1.2%増**、シェア 81.8%)

その他地域通関 142,070トン(同 **20.0%増**、同 18.2%)

となり、成田地域通関分は2年ぶりに対前年比がプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 293,242トン(対前年比 **17.4%減**)

取卸量 310,170トン(同 **5.1%減**)

となり、いずれも2年ぶりに対前年比がマイナスとなった。(シェア30.8%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2020年の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 106,097トン(対前年比 **8.9%減**、シェア 16.7%)

ドライ貨物 530,762トン(同 **3.5%増**、同 83.3%)

となった。内訳は、ドライ貨物が2年ぶりに対前年比がプラスとなり、生鮮貨物は水産物(同19.1%減)、植物(同5.0%減)、野菜等(同9.2%減)が減少し、2年連続で対前年比がマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2020年			2019年		
	トン	前年比	構成比	トン	前年比	構成比
成田空港輸入貨物量	636,859	101.2%	100.0%	629,225	92.7%	100.0%
生鮮	106,097	91.1%	16.7%	116,520	93.2%	18.5%
ドライ	530,762	103.5%	83.3%	512,705	92.6%	81.5%